

これだけは、知っておきたい！

見積書の見方

監修 [株式会社 ホームランド](#)

● 見積り書の見方について

トラブルになりやすい契約書は、‘‘キッチン一式’’, ‘‘浴室工事一式’’, ‘‘〇〇一式’’という項目で書いてあるものです。

(※工事仕様書が別にある場合は除きます。)

工事を終えて引き渡しの時になって初めて、「想像していたイメージと違う」「こんなはずじゃあ～」と思っても後の祭りです。見積書の詳細な内容がないと、業者の責任を追及することが出来ません。

では、どんな事に注意して見積書を見ていけば良いのでしょうか？？

次の、項目から皆さんに見積書を見られるときに注意してほしい事項等についてご紹介していきますので是非ご活用下さい。

それでは、どうぞ・・・！！

STEP.1

工事内容を詳細に記入してもらいましょう！！

工事内容の詳細をもらうときには必ず‘‘建材の品番’’、‘‘単価’’、‘‘数量’’、‘‘施工部位’’だけは忘れずに記入してもらうことが大切です！！

建築用語は分かりにくいので全てを理解できるとは限りませんが「キッチンなど新たに取付ける設備の品番、数量、施工部位」を確認しておけば、トラブルになることはかなり減らせるはずです。

例えば……

1 どんな工事でも見積書を出してもらう

もっとも重要なのは、どんな小さな工事でもきちんと見積書を出してもらうことです。
「安い工事だから口約束でいい」なんて事がトラブルの一番の原因です！！

2 建材の種類と数を明確にする

希望した建材の銘柄、仕様がかけられているかをチェックしましょう！
ここで建材の種類と数を明確にしてあれば、トラブルの数も原因もなくせます。

③「〇〇一式」はNG

「キッチン一式」「浴室一式」となっている場合などは要注意！！
別書式でもいいので細かい仕様が文章でもらうこと。曖昧な表記のままだとトラブルにつながります。
もし、施工後にやり直しを要求しても、証拠が無ければ間違いを指摘できないですし、話し合いをしても決着が付かないケースに繋がりがねません。

4 廃棄物処理は義務

廃棄物処理代は、解体を含む工事なら必ず発生する項目・撤去費用と運搬代金などがどのくらい含まれるのかを確認・提示してもらいましょう！！

⑤「諸経費」の「諸」って何??

かなり重要な項目ですので皆さんご確認しておいてください！！
この諸経費、何が含まれているのかきちんと確認・提示してもらいましょう。また、悪徳業者ほどこの諸経費が異様に高いというケースが多いです。

⑥最短でも1ヶ月

見積書の有効期間は1ヶ月以上あることが常識です。特に注意しなければならないのが悪徳業者ほどこの有効期間が短いというケースが多いです。

STEP.2

分かりにくい項目をチェック

注意事項は「諸経費」です。普通は交通費、通信費、事務費、保険代などが含まれますが、中には不必要に諸経費を高くしている悪徳業者もいます。

ですので、諸経費に何が含まれるのかはきちんと事前に確認・提示してもらいましょう！！

見積書と今までの打ち合わせの内容が合っているかを一つ一つ確認します。

分からない建築用語があったら、遠慮せずに業者に聞きましょう！！

そして、忘れてはいけないのが見積書の「有効期間」です。

どの見積書にも、この見積もり期間がいつまで有効なのかを書いてあるのですが、少なくとも2週間は有効であるかを確認しましょう。悪質なリフォーム業者の殆どが、有効期間が短い見積書を出してきますので要注意！！

例えば、「今日、契約をしてくださったら工事代金を半額にします！！」などのうたい文句を言ってくる業者は特に要注意ですね。

施主に考える時間を与えず、できるだけ早く契約させるのが、悪徳業者の常套手段でもありますのでご用心下さい！！

STEP.3

「追加工事」についても聞きましょう！！

住宅リフォームの怖いところは、なんと言っても工事開始後に追加で工事が発生する場合があります。

床下の配管や柱など、見てみないとわからない事が沢山あるからです。

見積書を出す前に、現場の調査が必要というのはこの為なのです。

ですが、何もせずに工事に入ると追加工事をしないとイケないということになってその金額の高さにビックリなんて事にもなりかねません！！

経験豊富できちんとした対応が出来ている業者であれば、床下の様子や見えない場所の瑕疵についても、最低限把握できます。

ですので、もし柱が腐っていたなんて場合にはどのくらいの金額になるのか、配管をかえるにはどのくらいの金額になるのか、など追加工事になりそうなところがあれば事前にその金額も聞いておきましょう！！

皆さん、大切な我が家です。

これから、大切な我が家と一緒に素敵な思い出を沢山作る為にも・・・

見積書の見方を注意して、素敵な我が家づくりを目指されてください。

この、情報が皆様のお役に立てれば幸いです。

ご不明な点、ご相談等は[コチラまで](#)お気軽にお問い合わせ下さい。